


未来世代のためのウェルビーイング法 日本版プロジェクト (特定非営利活動法人グラス・ルーツ)

第二期 活動報告 (2023.9.1~2024.8.31)




未来世代のためのウェルビーイング法日本版プロジェクトを運営している、特定非営利活動法人グラス・ルーツの1年間は、9/1から8/31の1年間です。

11月末までに総会と決算報告をして、12月に見直しと計画を立て、1月から8月までに実施する見当の運営サイクルが見えてきた3年目を迎えました。

日頃ご支援いただいているみなさまに、昨年1年間のご報告をつくりました。いつもありがとうございます。2025年もどうぞよろしくお願いいたします。

2025年初
特定非営利活動法人グラス・ルーツ
代表理事 河合 史恵



【2023.9.1～2024.8.31の一年間】

2023年

- 8.8-9.30 クラファン成功！
- 11.17 北陸新幹線勉強会で講演（京都市）
- 11.22 北海道未来セミナー 講演（オンライン）
- 12.3 私がつくり京都 スピーチ（京都市）

2024年

- 1月 京都市長選挙 福山和人さん応援演説
- 1.18 ウェールズのアベリスツイスと姉妹都市の関係にある、京都市と謝野町を表敬訪問させていただきました。
- 01.28 クラファンリターンイベント：
ショーン・ケリー×明日香壽川教授
- 02.08 一会（オンライン）講演
- 02.11 論語と算盤で考えるSDGs 講演（オンライン） a
- 02.15 東京都杉並区議会で、ブランシャール明日香さんが一般質問に未来世代法を紹介くださいました。
<https://youtu.be/umMPeNlrHRM>
- 02.22 アクトビヨンドトラストactyでプレゼン（オンライン）
- 03.01 ウェールズ政府St.David's Dayレセプション出席（東京・英国大使館）
- 03.31 東京杉並区カフェ・カワセミ・ピプレットで講演
- 04.04 地方議員様向け説明会（福島県三春町）
- 05.01 北陸新幹線京都延伸問題で、京都府交通政策課に申入
- 06.01 勝目康衆議院議員（京都1区）にエネルギー基本計画脱炭素目標引き上げの件で面談
- 06.13 埼玉県日高市議会で、成田奈緒子市議が、一般質問の中で、未来世代法を紹介くださいました。

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hidaka/WebView/rd/schedule.html?year=2024&council_id=44&schedule_id=5



議事録の日付が確認できていないのですが、北海道ニセコ町の齊藤うめ子議員も、未来世代法を議会で扱っていただきました。議会だよりで報告されています。



齊藤 うめ子 議員

Q 未来世代幸福法(ミラセダ)の検討を

A まちづくり基本条例で反映

Q 2015年英国ウエルズで施行された「未来世代幸福法」は、国や公共機関が物事を決める際、未来世代の幸福につながる決定になっているか審査し、公表を義務付けている法律。世界各国で広まり導入する動きがあり、日本でも国会で議員立法する動きがある。今年9月には国連で「未来世代サミット」が開催される。ニセコ町は「未来世代法」を取り入れられてきたか。

A 本条例の中で子どもの参加権を規定し、次世代未来について意見反映を行っている。Q まちの未来を考える対話が町民の間でされてきたか。まちの発展は町民が望む方向に向かっていけると言えるのか。外国資本による投資を目的にした発展に翻弄されるまちで良いのか。いつの時代も変わらない豊かさ、幸せとは何か、何を大切にすべきかを見直すために未来世代への議論をしてはどうか。

A 町長 共感資本社会、相互扶助社会、人間尊重社会へ取り組みを進めてきた。「健康長寿ウエルビーイング」を重要視している。長寿社会への対応、子どもの人権や尊厳を守り、持続させるか、将来像をさらに一歩進めて行きたい。Q 近視眼的な未来ではなく、もと先の未来を見据えた未来世代について町民全員を対象にした議論の場が必要ではないか。

A 町長 行政がやるのではなく、住民自治を進めて広げて行く方法もある。



未来世代のための Well-being 法
日本版プロジェクトのロゴ

2023.9.1～2024.8.31に実施したオンライン対話会のテーマ

毎月1回、「未来世代Well-beingカフェ」という名の対話の場を継続開催しています。

対話の場として安心して過ごせる空間を大切にしながら、本来ご自身の中にある可能性や気づきを引き出すことを目的とした時間です。私たちは、未来世代にどのような世界を残したいかを考えながら、お互いの思いや得意なことを活かし合い、自分たちの手で願う未来をつくり上げていきたいと願っています。そのためには、安心して語り合い、互いの話に耳を傾けられることがベースになると思い、継続的に対話の時間をつくっています。

2023年

9/26 なんでも叶うとしたら

10/17 未来世代都市宣言を考えてみる対話会

10/30 焚火にくべる 声と言葉

11/13 焚き火でゆるみ あたたまる いのち を かんじる

12/11 どんな子ども時代が過ごせたら、幸せ？

12/18 火をかこみ いのち を 祝い感謝する

2024年

1/18、29 人生100年時代、どんな老後が過ごせたら、幸せ

2/14、26 4つのしあわせについて考えてみよう

3/14、18 今あるもの、かつてあったもので、未来に遺したいものは？

4/10、15 小学生になるまでの間、どんなだったらしあわせ？

5/14、30 10代、20代、どんなだったら幸せ (well-being)？

6/11 30代～50代、どんなだったら幸せ (Well-being)？

6/13 地方自治法 改正？ 改悪？ 大変な事が起きてるって何!？

6/24 あなたにとっての“豊かさ”ってどんな風が変わってきましたか？

8/1 あなたにとって“本当に大切なこと”ってどう変わってきましたか？

2023.9.1～2024.8.31に実施した学びプログラム

2023年

- 9/1 ichimarunix未来世代法：未来世代法的防災バッグの中身を考える
- 9/12 未来サミットを考える勉強会：国連憲章を読んでもみる
- 9/16 この地球という星で、生命の織物の一部として生きる私たちがつくる地域の暮らし、政治とシステム（大井川の水を守る62万人運動：村野雪さん）
- 9/20 海を想う～汚染水（アルプス処理水）が流された世界で対話する
- 10/16 未来サミットを考える：SDGsの現状と軌道修正過程について
- 11/2 今年の夏、暑かったよね、、、樹冠被覆率ってご存知ですか？
- 12/6 あなたの街に、子ども、若者の声を聞く仕組みはありますか？あなた自身の声が聞かれる仕組みはありますか？

2024年

- 1/10 ところで選挙ってどうなってるの？
- 2/7 あなたの街の防災対策ご存じですか？
- 3/6 あらためて、未来世代幸福法をまなぶ
- 3/31 フューチャーデザイン体験会～未来世代法が実現した未来世代になってみる～
- 4/3 声をあげる～デモという言葉聞いてあなたはどう感じますか？
- 5/17 放射性廃棄物・核ゴミについて 予習の日
- 5/18 つながりを取り戻すワーク～七世代先の子孫と対話する～
- 5/31 放射性廃棄物・核ゴミについて 高野聡さん（原子力資料情報室）
- 6/20 もしも私の街の市長／町長が、「核ゴミ文献調査を受け入れる」とある日突然発表したら、ワタシは、、、ロールプレイWS
- 8/24 おうちの電気を賢く使おう！「5000軒の家庭を診断してわかった省エネのコツ」（京都リアル開催,京都府温暖化防止センター：川手光春さん）
- 8/27 地方自治体と、私たちのWell-being



【京都市に報告した、2024年度の事業報告書】

2024 年度の事業報告書

2023 年 9 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日まで

特定非営利活動法人グラス・ルーツ

1 事業の成果

■2期目は、序盤にクラウドファンディングを成功させることで、つながりと資金を得ることができた。これをもとに、お金のことを気にせず思いっきり活動をする、どれくらいお金が必要なのか？をまず知ることができた。
小冊子を制作し、広く支援をいただいている方に活動を知っていただくことが完了できた。
全国各地を周り、必要な視察やつながりのためのミーティングなどを実施することができ、1年間にできることと、経費の把握をすることができたので、来期以降はどう持続的にこれ続けることができるかにシフトすることができる。
■事業としては、継続的なオンラインイベントの実施と、京都府や京都市の事業企画への応募と採択、助成金応募などにもトライすることができた。来期以降につなげる足掛かりができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
①市民が主体的に暮らしや地域活動に参加し、社会課題に自分ごととして向き合うための普及啓発活動	■小冊子の制作 ■翻訳出版準備 ■WEBページ、SNSの運用	(A) 通年	(D) 各事業の対象となる市民	480
		(B) 事務所とオンライン		
		(C) 2		
②市民が主体的に社会課題に向き合い、社会活動を実施できる人材を育成するための社会教育事業、人材育成事業	■オンライン講座の実施（51回） ■リアル講座の開催（東京杉並区、福島県三春町、山梨県北杜市）	(A) 通年	(D) 全国	482
		(B) オンラインと出張先会場		
		(C) 6		
③孤独・孤立対策支援事業	■今年度実施しなかった。	(A)	(D)	
		(B)		
		(C)		
④持続可能な暮らし、社会問題の根本的原因と解決方法等の研究調査事業	■講座の開催、WEBページ発信のための研究；海外の成功事例、日本国内の優良事例などを採し、噛み砕いて発信する。	(A) 通年	(D) WEBページ& SNS訪問者、イベント参加者	518
		(B) 福島県三春町ほか		
		(C) 2		
⑤他団体との情報交換・連携事業	■ミーティングや、オンラインイベントの相互のゲスト出演など	(A) 通年	(D) イベント参加者と、連携先会員数	1207
		(B) 東京都ほか		
		(C) 2		
⑥その他本人の目的を達成するために必要な事業	■クラウドファンディングを実施	(A) 2023.8/7-9/30	(D) ページ訪問者	1012
		(B) オンラインと出張先会場		
		(C) 6		

2024 年度 活動計算書
 2023 年 9 月 1 日から 2024 年 8 月 # 日まで
 特定非営利活動法人グラス・ルーツ

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	120,000	
賛助会員受取会費	0	
2. 受取寄附金		
受取寄附金	3,924,979	
3. 受取助成金等		
受入助成金	0	
4. 事業収益		
売上高	0	
5. その他収益		
受取利息	461	
雑収益	261	
経常収益計		4,045,701
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
雑給	36,000	
外注費	435,800	
人件費計	471,800	
(2) その他経費		
研修費	221,137	
広告宣伝費	846,074	
交際費	70,297	
会議費	5,890	
旅費交通費	924,490	
通信費	101,133	
消耗品費	3,240	
事務用品費	97,039	
新聞図書費	161,302	
諸会費	39,100	
支払手数料	596,389	
租税公課	200	
寄付金	144,000	
雑費	14,678	
その他経費計	3,224,969	
事業費計		3,696,769
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信費	63,091	
消耗品費	2,000	
その他経費計	65,091	
管理費計		65,091
経常費用計		3,761,860
当期経常増減額		283,841
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額	283,841	
法人税、住民税及び事業税	0	
当期正味財産増減額		283,841
前期繰越正味財産額		△ 769,447
次期繰越正味財産額		△ 485,606

2024 年度 貸借対照表

2024 年 8 月 31 日現在

特定非営利活動法人グラス・ルーツ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	746,435		
未収金	15,472		
棚卸資産	0		
短期貸付金	0		
前払金	0		
仮払金	0		
立替金	0		
●●特定資産	0		
貸倒引当金(●●)	0		
流動資産合計		761,907	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	0		
構築物	0		
車両運搬具	0		
什器備品	0		
土地	0		
建物仮勘定	0		
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	0		
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
投資有価証券	0		
敷金	0		
差入保証金	0		
長期貸付金	0		
長期前払費用	0		
●●特定資産	0		
投資その他の資産計		0	
固定資産合計		0	
資産合計			761,907
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	1,247,513		
前受金	0		
仮受金	0		
預り金	0		
流動負債合計		1,247,513	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,247,513
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		△ 769,447	
当期正味財産増減額		283,841	
正味財産合計			△ 485,606
負債及び正味財産合計			761,907

※未払金はほとんどが河合の未払経費ですが、活動資金がなくなるのがコワイので、なるべく現金を残すようにしています。

【2023年度に実施したクラウドファンディングの収支報告】

のべ507人の支援者の方から、¥3,725,000のご支援をいただきました。
本当にありがとうございました！

おかげさまで、この1年 思いっきりやろうと思ったことを制限なく活動
してみることができました。

1.基本データ

基本データ



●実施期間：2023/08/07～2023/09/30（54日間）

●訪問者数：4,666人

●支援者数：507人

●支援アカウント数：488ユーザー

●支援金額：3,725,000円（124%）

●支援率：10.4%（←弊社平均3%）

●READYFORユーザー率：76%（←弊社平均30%）



●第三者支援数率：27.02%

●第三者支援額率：24.03%

※支援時アンケートで「実行者と知り合いである」にチェックをつけた人

⇒チェック漏れも一定いらっしゃいます

※支援者数率と支援額率に相関が発生し始めるのは、300万以上～円⇒大口支援は知り合い率が高い

●応援コメント記入率：72%（←弊社平均65%）

※「応援ってください！」以外のコメントを記入した人

※実行者の知り合いだと、記入率が高まる⇒第三者支援率が高いものはここが下がりやすい傾向にある

また、はじめて未来世代法プロジェクトでクラファンをしてみてもわかった
ことは、

●瞬発力はないけれど、一度も落ちることなくじわじわとご支援を上げ続
けていけたことはすごい！とクラファン会社に褒めてもらいました。

●クラファンページをご訪問いただいた方のうち、10%を超える方が実際
にご支援くださったというのもすごい！と褒めてもらいました！

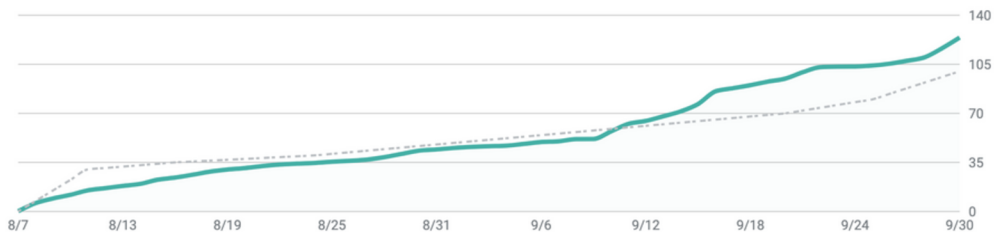
（平均は3%くらいらしいです）

●とても豊かであたたかなつながりに恵まれておられるのですね！と、ク
ラファン会社に褒めてもらいました！応援下さっているみなさまのおかげ
です！本当に本当にありがとうございました！

達成率
124%

訪問者数
4,666人

● あなたの達成率 ● 達成率の目安



訪問者支援率

10.4%

一人あたりの支援額

¥7,633

ふつうクラファンは、最初と最後にわーっと盛り上がるそうですが、未来世代法のクラファンは、一度も落ちずに伸び続けました。これは本当にめずらしいパターンだそうです！



【クラファン収支のご報告】

項目	収入	支出	差引	備考
総支援額	3,725,000			
Readyfor手数料		573,650		
小冊子制作費		479,642		デザイン+印刷 419,142 イラスト 60,500
リターン購入費		244,543		寿都海産物74,824 防災バッグ 37,719 マンゴー132,000
2団体への寄付		144,000		こどもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会 30,000 石垣市住民投票を求める会 114,000
小冊子ほか郵送代		50,930		
封筒ほか事務消耗品		112,808		
差引：活動費充当額			2,119,427	



【2024.9.1以降に動いていること】

●京都府の企画公募：女性活躍応援塾に採択していただき、2024.9月～2025.3月の半年間「Kyoto Climate Woman's Collage」を実施しています。助成金20万円。

●京都市の2050カーボンニュートラルどこでもトークの実施団体に採択していただき、2つの講座を開催させていただきました。会場費と講師料を京都市に助成いただきました。

2024.8.24 おうちの電気を賢く使おう！5000軒の家庭を診断してわかった省エネのコツ

2025.1.19 科学者の描く未来予想図～私たちと地球の未来は私たちの手で変えていくことができる～

●オンライン対話会と、ゼロから学ぶアカデミーは、それぞれ月1回開催し続けています。

他のイベントも準備ができたときに、適宜開催しています。

●未来世代法を2年半活動してみてわかったことは、ウェールズで施行されている未来世代法という法律のパッケージをそのまま日本でアレンジをして制定できるという単純なことではなくて、地方議会での1つ1つの施策の中に、少しずつ長期的視点を入れていただいたり、少しずつ予防原則を機能させたり、少しずつ当事者市民や若者世代の意見が政策に反映させられるよう、1つ1つ細やかに働きかけていくことの積み重ねをやっていくことなのだと思うようになりました。

そのためには、47都道府県に少なくとも1人ずつ、未来世代法を制定したいと願い行動してくれるキーマンのような人がいてくれて、その人が少なくともあと2人は仲間をみつけてくれて、各都道府県で働きかける人が必要だと気づきました。

未来世代法を支援してくださったり、イベントに参加してくださったりする方の中から、「自分の地元で活動したい」と手

を上げて下さる方と個別に面談し、それぞれの地域でどんな形で働きかけていただけるかを相談しながら動き出している都道府県が4つほどできてきました。

未来世代法のプロジェクトの中では「Act Localプロジェクト」として、47都道府県のプロジェクトを作ることを目標にしています。

●Act Local先行地域として、京都では、前述のKyoto Climate Woman's Collageの開催で、未来世代法の地域密着の活動の根っこに気候危機があることをしっかり位置付けるとともに、この講座の紹介をもって京都府下全市町村の環境政策関連課を訪問しました。

地域を知り、それぞれの自治体の特色を知り、自治体との関係をつくるよき機会となりました。折に触れて伺うことで、各基礎自治体で、その地域に合わせた未来世代法の活かし方をお伝えしてゆけるよう尽力したいと思います。

●組合員42万人に配布される、生活クラブ生協の機関誌「生活と自治」12月号に2ページに渡って未来世代法を取り上げていただきました。

生活クラブ生協では、自然エネルギーインストラクターの講習も終えて、活動させていただく予定です。

●京都府再エネコンシェルジュの認定を受けました。こちらも2025年春から活動予定です。

●北陸新幹線京都延伸問題は、環境・経済・社会・文化の未来世代法全般に関わる社会課題満載で、賛成／反対と論じる以前の問題として、限られた与党議員の密室審議で議事録もなく重要事項が決定されるという決め方そのものへの問題意識を持って、国土交通省、京都府、京都市への陳情に加わるとともに、署名活動、地元学区での住民のみなさまとの活動

に広がりを見せています。

5兆円を超える大きな国家事業。京都は、日本海側から京都駅まで100kmを超えるトンネルが貫く、大きな環境破壊と大きな経済負担を、未来世代に引き継いでいいのかという大きな議論が巻き起こっています。「未来世代法がもしあったとしたら」をいつも頭に置きながら、発言し行動していこうと思っています。

●2025年は、大きな出版企画を控えています。

ウェールズで、未来世代法の礎を築いたJane Davidsonさんが書かれた著作「#futuregen」の翻訳出版が、ゴールデンウィーク頃 明石書店さんから出版予定です。

#futuregenは、未来世代法がウェールズでどんなプロセスを辿って制定されていったのかが詳しく書かれた唯一の本で、読むとほんとに元気が湧いてくる。大切にしたいことを、信念をもって国の政策とするんだということを成し遂げた清々しさがいっぱい詰まった本です。ぜひみなさまに読んでいただきたいと思っています。楽しみにお待ちください！

●2025年はウェールズ未来世代法が施行された2015年から10周年。そして、Wales-Japan Yearの1年です。

大阪万博では、ウェールズ政府の出展の1つに未来世代法が含まれる予定です。

日本でよりたくさんの方に知っていただいて、より多くの議会で取り上げていただいて、より多くの行政機関に取り入れていただけるよう、精一杯尽力していきます。

本年も、どうぞよろしくお願いします。



【未来世代のためのウェルビーイング法】日本版プロジェクトの活動は、みなさまからのご支援で成り立っています。

今後とも、ご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【クレジットカードによる単発／毎月継続のご支援】

Syncable社サイトで、お手続きいただけます。

<https://syncable.biz/associate/grassroots/donate>

【銀行振込によるご支援】

下記の口座へお振込みをお願いいたします。

GMOあおぞらネット銀行 法人営業部

普通 1607166 特定非営利活動法人グラス・ルーツ

※おそれいりますが、振込手数料のご負担をお願いいたします。

【発行責任者】

未来世代のためのウェルビーイング法日本版プロジェクト
特定非営利活動法人グラス・ルーツ（京都府京都市右京区）
代表理事 河合 史恵（きら）

TEL：090-5323-7721

MAIL：miraseda@futuregenerations.jp

WEB PAGE：https://futuregenerations.jp/